

Mythology from an Efficiency  
**Kazuo Kawasaki**



MARUICHI

1950 ● FUKUI  
[www.maruichi1950.jp](http://www.maruichi1950.jp)

# WAVELET RESPECT Carbon Fiber



## Carbon Fiber素材の性能とかたち

炭素繊維は日本で発明された「軽くて強い」素材です。

鉄と比較すると比重は1/4で「軽い」、また比強度は10倍で比弾性率は7倍であり「強い」、この性能を利用します。

「性能」とは、性質とその能力のことです。したがって、耐摩耗性、耐熱性、熱伸縮性、耐酸性、電気伝導性は素材の中でも大変に優れています。

この高い市場価値の一方で、炭素繊維リサイクルの技術は高コストであるため、環境保全と経済合理性が求められています。

この持続可能性への問題は、普遍的な価値をめざすモノづくりでその素材性能を活かすことができると考えています。

そこでデザインは、「座る」かたちとしてイス=身体保護と、ソファ=身体抱擁を組み合わせた使用感を、

50年、100年と何代にも世代間を通して変わらない永続性のある軽い、強い、美しい所有感を実現しています。

製造や加工には、難易度の高い技術である切断と折り曲げツールの技法に企業の叡智と技術を注いでいます。

日本の先端的素材を、職人が完成まで1枚1枚技術と時間を重ねてできる手作業で完成させています。

折り曲げツールとしてのWAVELETは、周期性を持つ波動が空間を伝播する現象を実体化するデザイン造形です。

普遍性をめざした自然的、数学的、美学的なデザインアプローチは、イス(身体保護)+ソファ(身体抱擁)の

新しいかたち WAVELET RESPECT となっています。

## Mythology from an Efficiency

モノには四つの立場(実在性・機能性・構造的性・象徴性)があります。

従来のイス・スツール・ソファを超えるモノづくりのために、

これからのインテリア「Interior Domain インテリア・ドメイン」と「Interior Phase インテリア・フェーズ」を提言します。

このインテリアに実在するモノの機能や構造を、新素材で構築し、象徴から「神話」となるモノがたりを提案します。

「神話性」とは、宇宙や自然の起源、自然から学び超越するような、文化的な機能をもつ、文化の世界観、神秘的な、絶対的なモノ、何よりも理想が凝縮されたかたちであるとの思いを込めています。

日本の座る歴史の文脈をとらえ、1950年に椅子店を創業し、70年を迎える企業として未来へつなぐ理想を「かたち」にしました。

## Interior DomainとInterior Phase

現代の室内装飾やインテリアは、もはや語りきれないほどの新たな要素があります。そして照明やスイッチ、コンセント関連、あるいはラジオ、テレビから音響機器類まで、室内は情報化された空間性が生まれてきました。その情報化は次の時代を招き入れ、パソコン、スマホ、タブレット、サーバーは、Cloud を通して情報と諜報、意識と知識などが入り込んだ空間となっています。

電磁波空間性など Wi-Fi 空間の領域、

その他にも外線や有線 LAN の領域があります。

その空間はワイヤードになり、

インターネットで世界中が繋がりました。

この情報化された領域を「インテリア・ドメイン」とし、

これまでのインテリアを大きく変えています。

「インテリア・ドメイン」には、

5GHz、2.4GHz などの Wi-Fi 空間性があります。

拡がりみせる IoT(Internet of Things) や

AI(Artificial Intelligence) といった流れと、

空間性に応じたその段階、局面あるいは位相を

「インテリア・フェーズ」と考えています。

「インテリア・ドメイン」「インテリア・フェーズ」に

向けた提案が WAVELET RESPECT です。

## WAVELET RESPECT

自然現象の水面の波、もしくは音や電磁波の波を意識した波形です。

カーボンファイバーを、WAVELET(波形)へと

実現した技術開発は企業とデザイナーの誇りです。

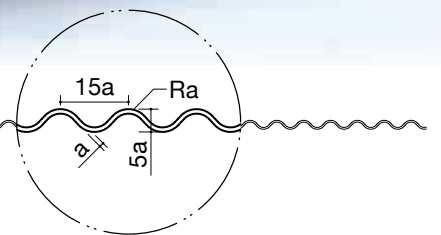
1mmの厚みの素材を波形状にすることで薄い、軽いにさらに

強度をもたせるため高さ 5mm の形状としました。(特許・意匠申請中)

その振動数、周期、振幅、波長、波の数は、カーボンファイバー

素材を点、線、面そして立体へと導き、「軽い、強い、美しい」

素材特性と「身体保護」と「身体抱擁」の商品イメージを表現しています。





## 創立70周年記念新作発表会 WAVELET RESPECT

2020年、マルイチセーリング株式会社は  
創業70周年を迎えます。  
長年のご愛顧に心より感謝申し上げます。  
美しいインテリア用品で、  
理想的な美のある暮らし方、住まい方を  
提案して参りました。  
国内の職人による素材とパーツから、  
一品一品を丁寧に製作し、  
厳しい基準を経てお客様のもとにお届けしております。  
これまで育んだ企業精神と継承技術を  
さらに前に進めるべく、誇れるモノづくりをめざして  
デザインディレクター 川崎和男氏と  
WAVELET RESPECTのシリーズをデザイン開発いたしました。  
先端的素材の性能や加工技術の革新を意識し、  
これからのIoT、AI等ネットワーク環境での  
新しいライフスタイル創出をめざします。

# Kazuo Kawasaki

川崎 和男 デザインディレクター 博士(医学)  
大阪大学 名誉教授 名古屋市立大学 名誉教授  
多摩美術大学客員教授



1949年福井市生まれ。魚座 左右利き。  
伝統工芸品、メガネ、コンピューター、ロボット、原子力、人工臓器、宇宙空間までをデザイン対象。  
コンシリエンスデザイン、レジリエンスデザインによる「ことばとわたちの相対論」を、  
HUSAT = Human Sciences and Advanced Technology を造形言語化・形態言語化。  
グッドデザイン賞審査委員長等歴任。国内外での受賞歴多数。  
ニューヨーク近代美術館など海外の主要美術館に永久収蔵、永久展示多数。  
『Newsweek 日本版』の「世界が尊敬する日本人100人」に2度選ばれる。  
「日本文具大賞」、「DESIGN TOKYO」、「Proto LAB」審査委員長、  
「シップ・オブ・ザ・イヤー」選考委員会委員として次世代デザイナーの発掘などを行なっている。

[www.kazuokawasaki.jp](http://www.kazuokawasaki.jp) [info@ouzak.co.jp](mailto:info@ouzak.co.jp)

# 1 MARUICHI

マルイチセーリング株式会社  
[www.maruichi1950.jp](http://www.maruichi1950.jp)

HEAD OFFICE FACTORY & PRESENTATION ROOM  
〒915-0256 福井県越前市 福井県越前市赤坂町 38-9

TOKYO SHOWROOM  
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 3-5-7 デジタルゲートビル 3F

OSAKA SHOWROOM  
〒540-0011 大阪府大阪市中央区農人橋 1-4-33 アメリカナビル 2F

[info@01-s.co.jp](mailto:info@01-s.co.jp) tel:0120-68-1201